

News Release



令和7年5月15日

各報道機関文教担当記者 様

金沢大学附属病院革新的膵がん医療研究開発センター 5／28キックオフセミナー開催

このたび、金沢大学附属病院は「革新的膵がん医療研究開発センター」のキックオフセミナーを開催します。

革新的膵がん医療研究開発センターは、新しい膵がん診断法、治療法を開発するために、4月1日に設置したもので、本院の肝胆膵・移植外科、放射線科、消化器内科、病理部が一体となって実施している「膵がん医療」をさらに強化するものです。

本セミナーでは、『未来の膵がん医療を描き実現する』をテーマに、東京科学大学生命理工学院教授の越川直彦氏らを迎え、膵がん医療の未来について考えます。

については、事前の告知および当日の取材・報道をよろしくお願いいたします。

日 時 : 令和7年5月28日(水) 13時00分～15時00分

場 所 : 金沢大学附属病院 外来診療棟4階 宝ホール
(石川県金沢市宝町13-1)

プログラム : 別添チラシをご参照ください

【本件に関するお問い合わせ先】

金沢大学附属病院 消化器内科

TEL : 076-265-2235

E-mail : shonai@med.kanazawa-u.ac.jp

〔広報担当〕

金沢大学附属病院 病院部総務課調査・広報係 岡部

TEL : 076-265-2000 (内線 : 7423)

FAX : 076-234-4320

E-mail : hptyousa@adm.kanazawa-u.ac.jp

革新的膵がん医療研究開発センター キックオフセミナー

(協賛 アボットジャパン合同会社、株式会社キュービクス、
社会医療法人財団董仙会恵寿総合病院)

未来の膵がん医療を 描き実現する

- あいさつ
(吉崎 智一 病院長)
- センターが目指すもの
(八木 真太郎 センター長 肝胆膵・移植外科教授)
- 血液で早期膵がんを診断する
(越川直彦 東京科学大学生命理工学院教授)
- 超音波内視鏡による早期膵がん診断
(宮澤 正樹 副センター長)
- 膵がん画像診断の進歩と
恵寿総合病院での膵がん検診
(井上 大 副センター長)
- 膵がんの治癒切除を目指して
(牧野 勇 副センター長)
- 次世代CTによるがん診断、金沢大学との連携が
もたらす新しい医療のかたち
(山下 竜也 公立松任石川中央病院 副院長)
- 新しい膵がん診断検査薬、パンレグザ®
(鷹取 元 内視鏡センター長)
- 質疑応答・討論・総括
(山下 太郎 副病院長 消化器内科教授)

ディスカッサント

アボットジャパン総合研究所所長 吉村徹
株式会社キュービクス 代表取締役社長 丹野博
恵寿総合病院 理事長補佐 消化器内科長 神野正隆

2025/5/28 Wed
13:00 – 15:00

金沢大学附属病院
宝ホール

入場無料

膵がん患者さん・ご家族
外科医を目指す学生・研修医
内科医を目指す学生・研修医
放射線科医を目指す学生・研修医
関連する医療系企業の方

センターボードメンバー

八木真太郎 肝胆膵・移植外科学 教授
小林聡 放射線科学 教授
谷口博昭 先端がん治療学 教授
原田憲一 人体病理学 教授
山下太郎 消化器内科学 教授

金沢大学附属病院 消化器内科 医局
shonai@med.kanazawa-u.ac.jp
076-265-2235